

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (357), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費, (11) 単位数.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (362), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1400	課コード	0501	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 福祉相談 個別事業 DV相談	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	健康福祉部・社会福祉課		
	③事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市				
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.3人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,264千円		当該(開始)年度	(当初) 4,655千円 (うち人件費 2,610千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	42002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
(2) 目的	施策目的・展開方向	男女がお互いの人権を尊重し合う社会となるよう、男女間の暴力による被害者への支援や、暴力やセクシャル・ハラスメントを許さない環境づくり、災害時における女性への配慮、男女平等教育などのさまざまな取り組みを進めます。			事業目的	DV被害者の相談に応じるとともに、緊急時には被害者の安全を確保する。また、市内関係各課や弁護士等さまざまな機関と連携しながら、相談から、緊急避難、生活再建までワンストップで支援を行う総合的なソーシャルワークを展開するとともに被害者の個人情報保護に努める。			
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婦人保護事業に基づく事業を実施する ・ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）に基づく被害者の相談業務 ・ DV被害者の保護を図るために、一時保護施設を運営する機関と協力を ・ 離婚、親権、養育費、財産分与等に関する相談支援を行うため弁護士と連携する ・ 加害者から離れ、避難するDV被害者の生活再建に向けたソーシャルワークを行う ・ 被害者の個人情報漏洩を防止するための措置を図る ・ 性暴力被害者に対する相談支援を行う ・ 配偶者暴力相談支援センターの運営を行う 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 祝祭日を除く月曜から金曜日まで、電話又は来庁者に対して、相談と情報の提供等を行い支援する。 ・ 相談は、女性・男性に関わらず幅広く受け付ける。 ・ 令和2年10月を目標に配偶者暴力相談支援センターを設置する。 			
		当該年度活動結果指標	DVに関する相談対応件数	単位	%	想定値	600		実績値
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	女性だけでなく男性からの相談も受ける。配偶者暴力相談支援センターを設置する。			直接	DVに関する相談対応件数		%	100	600
令和3年度	女性だけでなく男性からの相談も受ける。配偶者暴力相談支援センターを中心とした総合的なバイオレンス対策の仕組みを検討する。			直接	DVに関する相談対応件数		%		650
令和4年度	女性だけでなく男性からの相談も受ける。配偶者暴力相談支援センターを中心とした総合的なバイオレンス対策を実施できる体制を整備する。			直接	DVに関する相談対応件数		%		700
(7) 事業実施上の課題と対応	DV被害者は、自ら相談機関に繋がりにくい傾向がある。相談機関の存在を周知し、多くの被害者が相談支援につながり、相談から自立までをワンストップで支援を実施するためには、配偶者暴力相談支援センターの設置が必要である。			代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）に基づくDV等被害者の相談と支援をすることにより、誰もが安心・安全に暮らすことができる、人権が尊重される社会づくりを推進する。また、婦人補助事業に基づき、被害者に対する相談及び緊急保護を行う。令和2年10月を目途に配偶者暴力相談支援センターを設置する。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input checked="" type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他		子ども食堂や子どもの学習支援事業、フードバンクなどと連携しながら、DV避難者の自立支援を行っている。				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input checked="" type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他		フードバンクを利用するなど、食品ロス軽減に寄与している。				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		○要 ○不要	
	100	600	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input checked="" type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <input type="checkbox"/> ④事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ⑤事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		○要 ○不要
	12.89	単位 費用単位 %	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価	評価コメント	改善案及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1401), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Footer table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Main evaluation table with sections: 1. 事業の概要 (PLAN), 2. 事業の評価 (DO+CHECK), 3. 事後評価. Includes details on project goals, budget, and performance metrics.